

Press Release

令和8年8月5日

報道機関 各位

富山大学附属病院ブラック・ジャック セミナー2026 を開催

富山大学附属病院（病院長：山本 善裕）は、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社との共催により、令和8年8月8日（土）に「富山大学附属病院ブラック・ジャック セミナー2026」を開催します。

本セミナーは、富山県内の小学5・6年生を対象とした体験型医学教育プログラムであり、医療への興味・関心を育み、将来の地域医療を担う人材の育成につなげることを目的としています。

近年、全国的に医師や看護師をはじめとする医療従事者の確保が課題となっており、地方ではその傾向がより顕著となっています。本セミナーでは、子どもたちが医療現場を体験し、医師や看護師をはじめとするさまざまな医療スタッフの仕事に触れることで、医療をより身近に感じる機会を提供します。

当日は、医療機器の操作体験や模擬手術などを通して、命を支える医療の役割やチーム医療の大切さについて学びます。漫画『ブラック・ジャック』の主人公のように、「人を助けたい」という思いを育みながら、医療の魅力ややりがいを体感できるプログラムです。

本セミナーは、次世代を担う子どもたちに医療への理解を深めてもらうとともに、将来の地域医療を担う人材の育成および地域社会への貢献を目的として実施します。

※ 本セミナーは、株式会社手塚プロダクションの許諾を得て、「ブラック・ジャック」の名称を使用しています。

<開催概要>

名 称 富山大学附属病院ブラック・ジャック セミナー2026

日 時 令和8年8月8日（土）8:30～12:00

会 場 富山大学附属病院

- ・総合臨床教育センター2階 多目的研修室
- ・3階 手術部

対 象 富山県内の小学5・6年生 約20名

内 容（予定）

- ・医師・看護師・医療スタッフの仕事紹介
- ・医療機器体験
- ・模擬手術体験
- ・医療従事者との交流 など

<開催の背景>

富山県では、少子高齢化の進展に伴い、地域医療を支える医療人材の確保・育成が重要な課題となっています。地域医療を持続可能なものとするためには、子どもたちが幼少期から医療や科学に興味を持ち、将来の進路の選択肢として医療職を身近に感じられる環境づくりが求められています。

富山大学附属病院は、地域の中核医療機関として診療・教育・研究を推進するとともに、次世代を担う子どもたちへの医学教育や地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。本セミナーを通じて、医療への理解を深め、「人の役に立つ仕事」の意義を学ぶ機会を提供することで、将来の地域医療を担う人材の育成につながることを期待しています。

<取材のお願い>

当日は、子どもたちが真剣な表情で医療体験に取り組む様子や、医療従事者との交流を通して医療への理解を深める姿をご覧ください。

地域医療の未来を担う子どもたちの成長につながる取組として、ぜひ貴社媒体にてご紹介いただきたく、取材・撮影くださいますようお願い申し上げます。

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学附属病院 手術部 田口

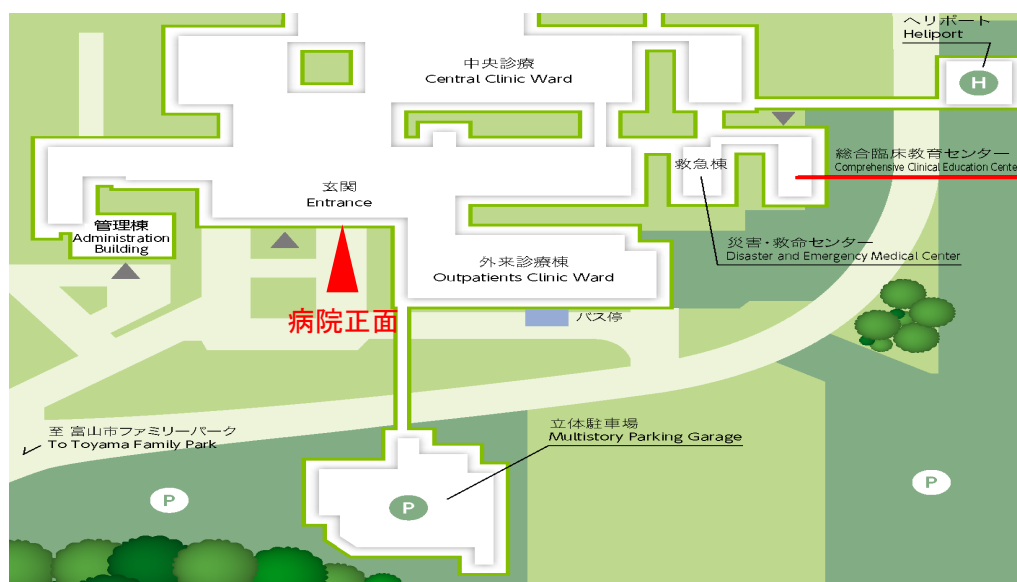
TEL : 076-434-7760 Email : hosoum@adm.u-toyama.ac.jp

富山大学附属病院 取材会場案内

日 時：令和8年8月8日（土）8：30～（開始30分前より受付）

場 所：富山大学附属病院（富山市杉谷 2630）総合臨床教育センター2階多目的研修室

【富山大学附属病院のご案内】



【会場のご案内】

- ・ 病院正面 からお入りください。

